

広告 企画・制作 読売新聞東京本社広告局



自分の健康は、自分で守る時代。

セルフメディケーションで親子一緒に健康管理を。

今年4月から、新学習指導要領による医薬品教育が中学校の「保健体育」授業でスタートします。セルフメディケーションが注目されるなか、なぜ始まり、どう活かすべきなのか。関谷アナウンサーを司会に迎え、日本OTC医薬品協会 吉野会長と東京聖学院大学薬学部 加藤教授が意見を交わしました。

健康管理の必要性。医薬品教育で正しい知識を。

関谷 医薬品教育が始まる背景には、どんな理由があるのでしょうか。

吉野 理由のひとつに、2009年6月の薬事法改正があります。OTC医薬品が3つに分類され、販売方法も変わりました。これを機に、薬に対する正しい知識や使用方法などをしっかり学んでもらおうという目的があります。

関谷 3つの分類とは。加藤 薬剤師の指導が必要な第1類医薬品、使用に十分な注意を要する第2類医薬品、比較的平易に利用できる第3類医薬品です。これまでOTC医薬品は自己判断で使われてきましたが、薬剤師さんなどの指導を受けることが購入服用するときに体制が変わりました。

関谷 OTCが「対面を意味する」と考えると、覚えやすいですね。

吉野 OTCはまさに、カウンター越しにアドバイスを受けること。対話を通して薬剤師さんが状況にあった薬を選別し、安全性や正しい使い方を教えるでしょう。

関谷 医薬品教育と合わせて「セルフメディケーション」という言葉もよく耳にしますが、

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。



日本OTC医薬品協会 会長
ロート製薬株式会社 代表取締役社長兼COO
吉野 俊昭氏



東京薬科大学薬学部
薬学教育推進センター教授
加藤 哲太氏

医薬品の「なぜ」に込める教育を

OTC医薬品を健康管理の一助に

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

加藤 では、そう思ったときに誰に相談すればいいの。薬剤師は薬の専門家ということが教育の場で知られることによって、薬剤師さんにご相談しようという意識に変わる。これも、医薬品教育の要諦だと思います。

吉野 背景には高齢化社会があります。高齢化が進むと莫大な医療費が必要となり、国の財政が必

計を圧迫します。「自分の健康は自分で管理する」それがセルフメディケーションの考え方です。学校教育で正しい薬の知識を得て自己管理に結びつけることが、医薬品教育の一番のポイントです。

加藤 早い時期から教育を行う「なぜ水で飲むの？」など3回に分けて飲むの、などに疑問を持ち、薬について考える能力が身に付くと期待されます。その子供たちは将来、薬剤師との間で薬に関して良好なコミュニケーションができるようになります。

吉野 「薬の成分によって一緒に飲んではいけないものがある、水やぬるま湯で飲む」とがわかるだけでも興味をもつてくれます。薬を学ぶきっかけになれば、

関谷 教育を受けることで、主体的に薬を考えるようになり、

「家庭・学校・薬剤師」の連帯がカギ。医薬品教育を幅広い世代へ

親子で薬に向き合うことが大切



フリーアナウンサー
元日本テレビアナウンサー
関谷 亜矢子氏

を挙げながら解りやすく教えることが重要でしょう。薬の「なぜ」を理解してもらわないと、すぐに忘れてしまいますから。

関谷 今後セルフメディケーションはますます重要視されていきますか。

吉野 時代とともにその

傾向は強まると考えられていますが、教育を受けた今の中学生世代が大人になれば、この程度の症状ならばOTC医薬品で大丈夫。これはお医者さんに行かなくてもいいという判断基準がつかえると思います。

加藤 薬は健康について学ぶよい教材です。薬の会話を通じて親子で健康への関心を深めることができると思っています。

吉野 「家庭の救急箱にどんなものがあって、どんなものを教えてあげるだけでも、お父さんは薬を身近に感じます。早くから家庭で学べれば、自分で判断できるよくなるし、病気の予防や早期の対処にもつながると思います。

関谷 特にOTC医薬品は家庭で使うことが多いですからね。私も小学校3年生の娘がいて、その興味を上手に方向付けられたらと思います。

加藤 そのためには、親御さんの努力も大切です。お子さんが家で授業の話をしても、それに答えられないけれど、ただの報告になってしまいます。

「薬は必要なのだけれど、間違っではいけない。正しく使おう」ということが、家庭でも教えられると、より効果的に学べると思っています。

関谷 今後セルフメディケーションはますます重要視されていきますか。

吉野 時代とともにその

傾向は強まると考えられていますが、教育を受けた今の中学生世代が大人になれば、この程度の症状ならばOTC医薬品で大丈夫。これはお医者さんに行かなくてもいいという判断基準がつかえると思います。

加藤 薬は健康について学ぶよい教材です。薬の会話を通じて親子で健康への関心を深めることができると思っています。

吉野 「家庭の救急箱にどんなものがあって、どんなものを教えてあげるだけでも、お父さんは薬を身近に感じます。早くから家庭で学べれば、自分で判断できるよくなるし、病気の予防や早期の対処にもつながると思います。

関谷 特にOTC医薬品は家庭で使うことが多いですからね。私も小学校3年生の娘がいて、その興味を上手に方向付けられたらと思います。

加藤 そのためには、親御さんの努力も大切です。お子さんが家で授業の話をしても、それに答えられないけれど、ただの報告になってしまいます。

「薬は必要なのだけれど、間違っではいけない。正しく使おう」ということが、家庭でも教えられると、より効果的に学べると思っています。

関谷 今後セルフメディケーションはますます重要視されていきますか。

吉野 時代とともにその

傾向は強まると考えられていますが、教育を受けた今の中学生世代が大人になれば、この程度の症状ならばOTC医薬品で大丈夫。これはお医者さんに行かなくてもいいという判断基準がつかえると思います。

加藤 薬は健康について学ぶよい教材です。薬の会話を通じて親子で健康への関心を深めることができると思っています。

吉野 「家庭の救急箱にどんなものがあって、どんなものを教えてあげるだけでも、お父さんは薬を身近に感じます。早くから家庭で学べれば、自分で判断できるよくなるし、病気の予防や早期の対処にもつながると思います。

関谷 特にOTC医薬品は家庭で使うことが多いですからね。私も小学校3年生の娘がいて、その興味を上手に方向付けられたらと思います。

加藤 そのためには、親御さんの努力も大切です。お子さんが家で授業の話をしても、それに答えられないけれど、ただの報告になってしまいます。

「薬は必要なのだけれど、間違っではいけない。正しく使おう」ということが、家庭でも教えられると、より効果的に学べると思っています。

関谷 今後セルフメディケーションはますます重要視されていきますか。

吉野 時代とともにその

用語 CHECK

OTC (Over The Counter) 医薬品とは
OTCは「オーバー・ザ・カウンター」。カウンター越しに薬を販売する方たち由来。薬局・ドラッグストアなどで販売されている一般用医薬品です。
セルフメディケーションとは
「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と世界保健機関(WHO)は定義。運動と食事に加え、OTC医薬品の活用も有効。